

諸 派  
(日本共産党)

石田 秀三 議員

## 新型コロナ感染対策について

(質問) 高齢者への接種が進んでいるが活発に動く若者から働き盛りの50代までの感染者が多く、この年代の感染抑制が必要では。ワクチン接種と社会的検査をエッセンシャルワーカー優先に行い、無症状の感染者の発見・保護を求める。

(答弁) 感染抑制のために接種を進め、高齢者入所施設従事者は入所者と同時接種を、在宅介護などの従事者は余剰枠を活用し進める。接種券は年齢階層別に段階的に送付、一般の方の接種を特設会場も設け7月以降に進めたい。

その他の質問 ○新交通システムの実証運行



鈴鹿太志会

平野 泰治 議員

## 防災について

(質問) 「地区防災計画」の策定を急ぐべき。計画には、感染症対策も必要。また、豪雨災害への対策として、国では、流域の全ての関係者が協働し、ハード・ソフト両面での対策を行う「流域治水事業」を始めた。本市の取り組みや、ため池の治水活用への支援策は。

(答弁) 地域づくり協議会と協働で避難訓練を実施し、感染症対策も踏まえ計画策定などを促進。流域治水事業は市計画とも関連付け取り組む。ため池の治水活用は水利組合や農業者、  
関係機関と連携し保全・整備を実施。

その他の質問 ○地域づくり



れいめい

矢野 仁志 議員

## 部活動指導員の確保について

(質問) 中学校の部活動を充実させるため、部活動指導員の確保について問う。

(答弁) 部活動指導員を円滑に導入するため、既に活用している自治体などの運用や報酬積算の方法などを参考にして準備を進めている。予算や運用上の課題を整理するとともに、本市のスポーツ担当部局やスポーツ関係機関などと連携を図りながら、地域人材の確保や予算化に努め、生徒や学校にとって望ましい部活動改革を進めていく。

その他の質問 ○本市における公衆衛生分野の強化 ○発達障がい児



市民クラブ

大西 克美 議員

## 災害時の情報伝達について

(質問) 防災スピーカーの音声と予備バッテリーについて伺う。

(答弁) 防災スピーカーは、災害などにより電力供給が断たれた際に24時間稼働する非常電源を搭載しているが、72時間以上稼働することが望ましいとの総務省の調査結果が公表されている。費用などの課題もあるため、設備更新などの時期に合わせて課題への対応を検討していく。また聞き漏らし防止のため、繰り返して放送する際には、1回目と2回目で男女の声を入れ替えるなどの対応を考えていく。

その他の質問 ○斎苑のバリアフリー化



一般質問の記事に掲載しているQRコードをスマートフォンで読み取っていただくと、動画をご覧いただけます。